

茨城県立 I T 未来高等学校の特色選抜の実施について

○プレゼンテーション、作文及び実技検査の実施内容

学科名	分野	プレゼンテーション	作文	実技検査
I T (A) I T (B)		令和8年2月27日（金） ・午前9時～ ・個別でのプレゼンテーション ・テーマ「中学校時代に取り組んできた探究活動又は I T 関係のコンテストに参加するための活動について、及び入学後挑戦したい I T 関係の探究活動またはコンテストについて」 ・1人10分程度（発表時間5分（活動報告を4分程度、入学後に挑戦したい活動の説明を1分程度）、質疑時間5分程度）		

注 特色選抜受検者は、令和8年2月27日（金）午前8時30分に集合すること。

○選抜方法の概要

学科名	分野	選抜方法の概要
I T (A) I T (B)		学力検査の成績、調査書、プレゼンテーションの結果を総合的に判断して合格者を決定する。

○特色選抜プレゼンテーション等当日の注意

- 集合時間は、受検番号によって異なることがあり、午後になることもある。このことについては、別途、受検者に通知する。
- 受検に当たっては、すべて係員の指示に従う。
- 学力検査受検票は、必ず持参する。
- 上履きを持参する。
- 発表資料は、PDF形式とし、そのファイル1つのみをUSBメモリに保存して持参する。
- また、提出用として、発表資料をA4判サイズに印刷（モノクロ、カラーは問わない。）した紙も1部持参する。USBメモリを用意できない受検者は、活動報告書提出の際、USBメモリの貸与の「希望する」に✓を入れる。USBメモリは、学力検査終了後に貸与する（返却はプレゼンテーション当日）。
- プレゼンテーションについて
 - (1) 本校で準備する65型電子黒板に、発表資料（PDF形式のファイル1つのみ）を投影したうで行う。発表資料のサイズは、A4判横向き又は縦：横の比が「3：4」あるいは「9：16」とする。
 - (2) 活動報告書提出の際、学力検査終了後の発表資料投影確認を「希望する」に✓を入れた受検者は、学力検査終了後、65型電子黒板で発表資料投影確認ができる。（USBメモリの貸与を希望する受検者は、発表資料投影の確認は当日の実施前のみ行う。）
 - (3) 当日、プレゼンテーションを実施する前に、発表資料の投影及び65型電子黒板の操作確認を控室で行う。

- (4) 読み原稿の持込は認めない。ただし、自身が制作したアプリ等の成果物や作品は持ち込んでもよい。成果物や作品の説明に要する時間も発表時間に含まれる。
- (5) 発表資料以外に持ち込んだ成果物や作品を説明するために、学校の電源及び電子黒板等の使用は認めない。